

## 第11回全国シンポジウム

地域推薦卒医学生の卒前・卒後教育をどうするか？

～地域医療対策協議会の役割の変遷を受けて～

2019年3月1日(金)

於：一橋大学一橋講堂（東京都千代田区一ツ橋）

今年で第11回となります東京での全国シンポジウムを開催させていただきました。

今回のテーマは「地域推薦卒医学生の卒前・卒後教育をどうするか？」～地域医療対策協議会の役割の変遷を受けて～ということで、各大学・医療機関、行政、一般など全国から113名の方々にご参加いただきました。

第7次医療法改正により各都道府県の地域医療対策協議会の役割が明確化され、地域卒卒業医師の配置やキャリア形成支援などに積極的に関わる方針が示されました。一方で、地域卒の義務の離脱者を採用した医療機関への公開ヒアリングが行われるなど、制度を巡る様々な課題が出始めています。そこで今回は～地域医療対策協議会の役割の変遷を受けて～とし、意見交換を行いました。

現状や問題点について把握する良い機会になったのではないのでしょうか。

ご参加いただきました方々、本当にありがとうございました。

### ～プログラム～

日 時：2019年3月1日(金曜日) 13:30～16:30

場 所：一橋大学一橋講堂（東京都千代田区一ツ橋）

参加費：無料

参加者：地域卒医学生に関する事象に携わる自治体・大学・学生・医療機関並びに  
地域医療教育に興味のある方々、地域医療支援センター関係者など

司 会：井口 清太郎(新潟大学大学院 新潟地域医療学講座 地域医療部門 教授)  
嶽崎 俊郎(鹿児島大学 離島へき地医療人育成センター センター長)

### ～シンポジウム～

13:00 開会挨拶

鹿児島大学 離島へき地医療人育成センター センター長 嶽崎 俊郎

13:05 本会企画者 挨拶 開催趣旨説明

新潟大学大学院 地域医療学講座 地域医療部門 特任教授 井口 清太郎

13:10 「2018年度地域卒卒業医師の専攻医プログラム選択状況」

鹿児島大学 離島へき地医療人育成センター 教授 大脇 哲洋

13:15 「地域推薦卒医学生の卒前・卒後教育をどうするか」

日本医師会 副会長/日本専門医機構 副理事長 今村 聡 先生

13:35 基調講演「医師法・医療法改正後に期待される地対協の役割」

厚生労働省医政局 地域医療対策課長 鈴木 建彦 様

14:15 「熊本県における医師不足の現状と、医師修学資金貸与学生・医師への教育、支援」

熊本大学医学部附属病院地域医療・総合診療実践学講座 特任教授 松井 邦彦 先生

14:35 「新潟県の地域医療対策協議会と県修学生のキャリア形成支援について」

新潟県地域医療支援センター センター長 神田 健史 先生

14:55 休憩

15:15 地域卒卒業医師から

新潟大学地域卒卒業 専攻医1年目 久代 航平 先生

15:25 地域卒卒業医師から

鹿児島大学地域卒卒業 専攻医1年目 永野 大河 先生

15:35 討 論

16:30 終 了



司会



井口 清太郎 先生



今村 聡 先生



鈴木 建彦 様



松井 邦彦 先生



神田 健史 先生



久代 航平 先生



永野 大河 先生